

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	全学科（看護学科）
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18027	1	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	英会話 I (English Conversation I)				
担当教員名	○西山 幹枝／櫻内 理恵／阪口 慧 Sera Palmer／榊原 知樹				
授業の概要及び到達目標					
<p>国際語としての英語運用能力は、グローバル社会においては欠くことのできないものである。国際社会で知識を共有するために、これまで以上に英語で他者の考えや意思などを理解し、自らの意見を自分の言葉で他者に伝えることが必要とされる。</p> <p>この授業では、医療や栄養のトピックを取り扱い、リスニング・スピーキングを中心とした英語力を身につける。テキストで学習する文法項目や語彙を使ったダイアログ、リスニング・アクティビティーを通して、英語による基礎的コミュニケーション能力の養成を目指す。また、医療や栄養のトピックに絡めて英語を使い慣れるようにする。英語を使って他者の考えや意思などを正確に理解し、自分の立場や意見を交えて英会話ができるように練習する。</p>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> 各教員から課題が指定された場合、期限を守って提出すること。 毎回の授業について、わからない単語等を中心に事前に辞書で調べて理解し、付属の音声教材も使用して予習しておくこと。 授業では積極的に自分の意見を述べるのが求められるので、普段から文化的関心事、さらには時事問題や医療保健問題に高い意識を持ち、自分の意見を用意しておく。 各クラスの進捗状況によって、教員が別途教材を用意することがある。 テキストの内容については、学習を定着させるため定期的にテストを行うので、復習をすることが重要である。 					
成績評価の方法	授業参加率（30%）、テスト及び課題など(70%)を、総合的に評価する予定。				
テキスト	看護学科のテキスト 「Speaking of Nursing」 Peter Vincent / Alan Meadows（著） 南雲堂 [ISBN: 978-4-523-17850-7]				

備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者は掲示板にて自分の配属クラスを確認してから出席する。 ・ 第1回目の授業で、担当教員が授業の進め方・評価の方法の詳細について説明するので、必ず出席する。 ・ 授業内容の詳細や試験については、各担当教員の指示に従う。 ・ クラスのレベルによって、単語テストやテキストの進度変更の可能性がある。 ・ 授業時の欠席が5回またはそれ以上ある場合、単位は認めない。 <p>(オフィスアワー) 授業終了後教室で質問を受け付ける。詳細は第1回目の講義にて連絡する。 非常勤の担当教員については、授業終了後教室で質問を受け付ける。 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示されている各学科の履修系統図をご確認ください。</p>
授 業 計 画	
<p>看護学科</p> <p>第1回 Introduction: 授業についての説明や事前指導</p> <p>第2回 Unit 1: Asking Basic Questions</p> <p>第3回 Unit 2: A Patient' s First Visit</p> <p>第4回 Unit 3: Where' s Internal Medicine?</p> <p>第5回 復習と応用: Review Units 1-3</p> <p>第6回 Unit 4: Admission to the Hospital</p> <p>第7回 Unit 5: Giving Information</p> <p>第8回 Unit 6: Symptoms</p> <p>第9回 復習と応用: Review Units 4-6</p> <p>第10回 Unit 7: Injuries and Emergencies</p> <p>第11回 Unit 8: How Are You Feeling?</p> <p>第12回 Unit 9: A Patient' s Medical History</p> <p>第13回 Unit 10: Medicine</p> <p>第14回 復習と応用: Review Units 7-9</p> <p>第15回 総括</p>	